

令和 7 年度 健康福祉局・こども若者局の
組織・予算・主要事業

健康福祉局
こども若者局

目 次

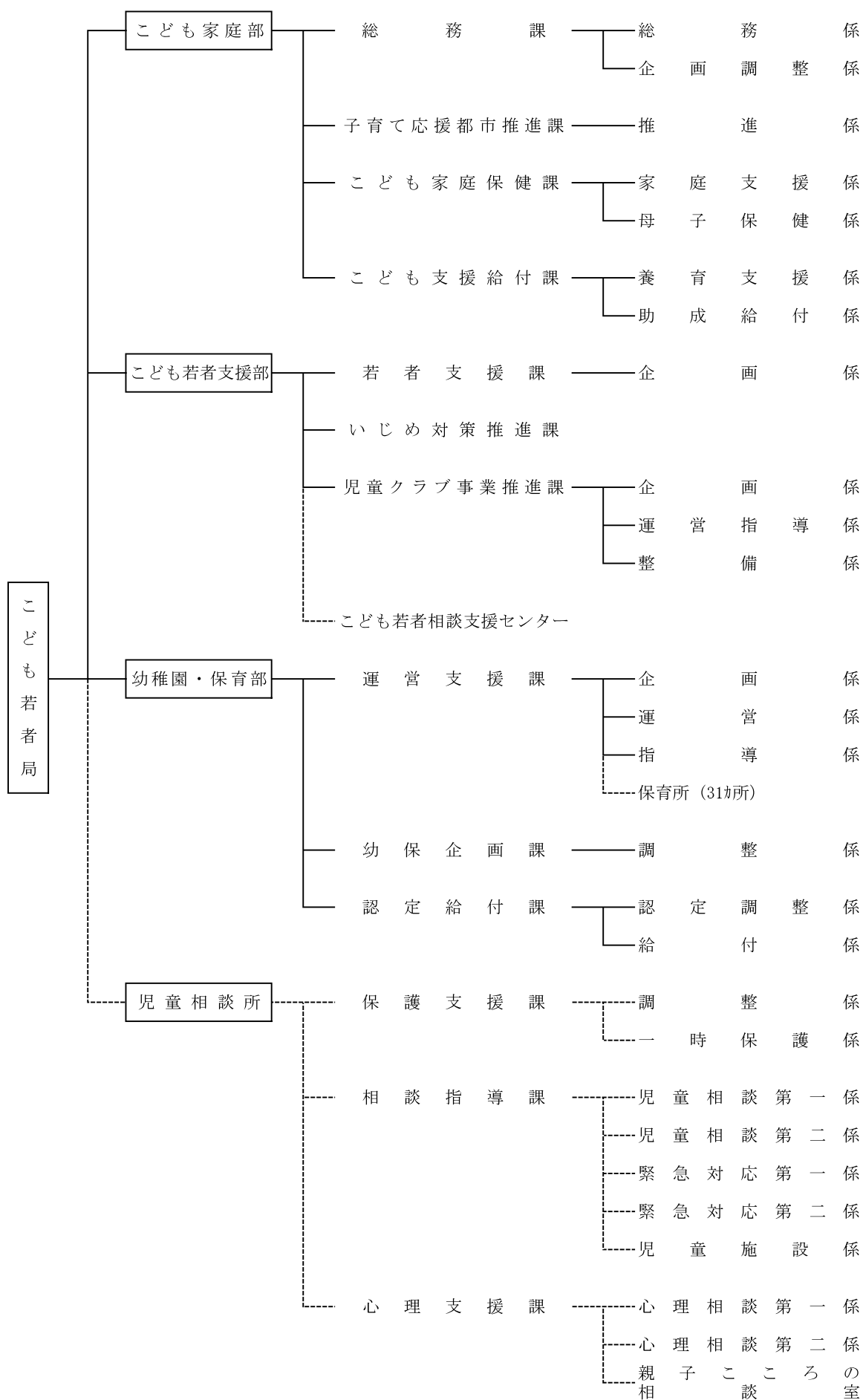
	(頁)
健康福祉局の組織	1
こども若者局の組織	2
区役所の組織（健康福祉局・こども若者局関係分）	3
令和7年度 健康福祉関係の予算	6
令和7年度 健康福祉局主要事業（当初予算）	8
令和7年度 こども若者局主要事業（当初予算）	20

令和7年4月1日現在



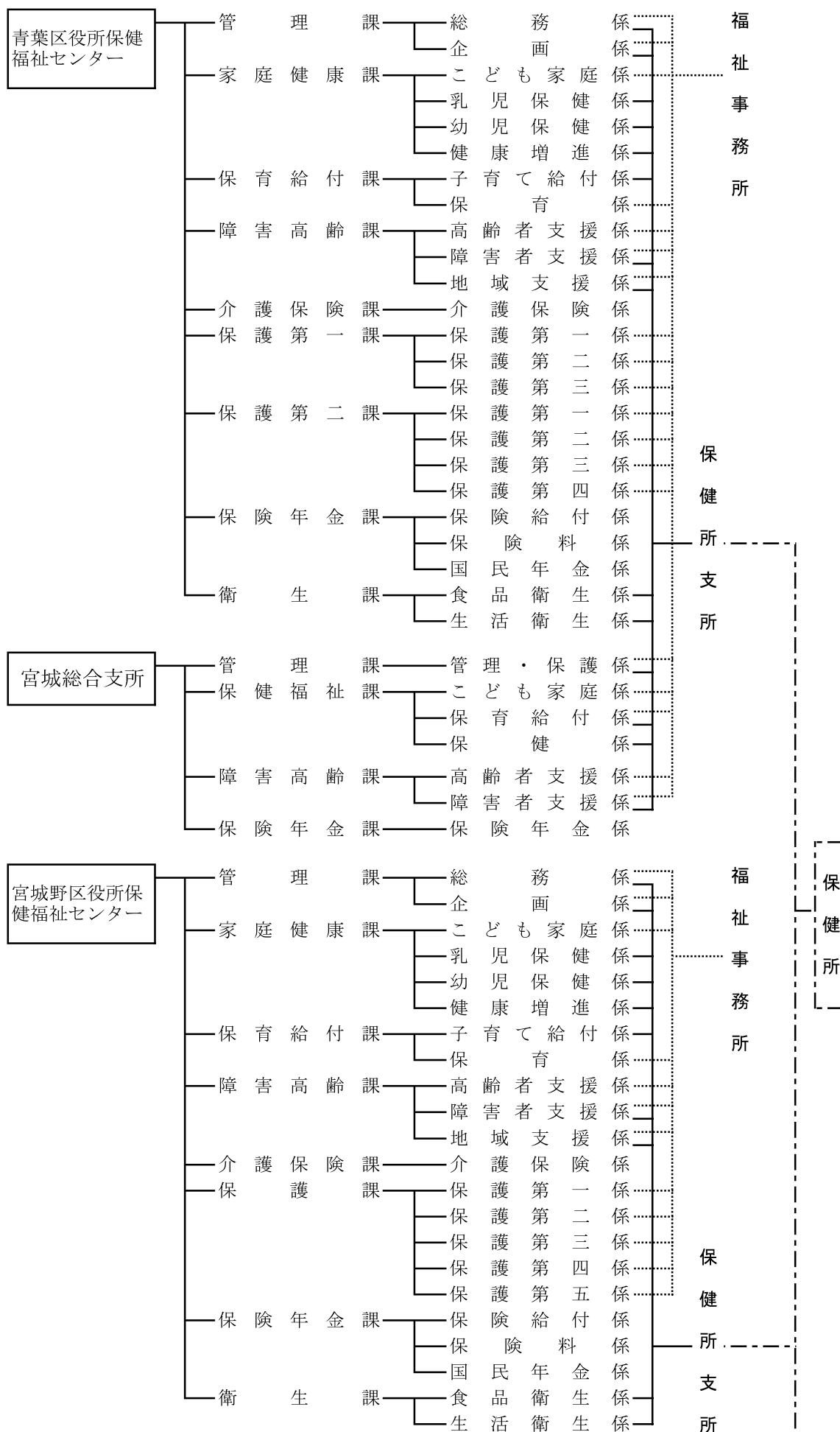
2. こども若者局の組織

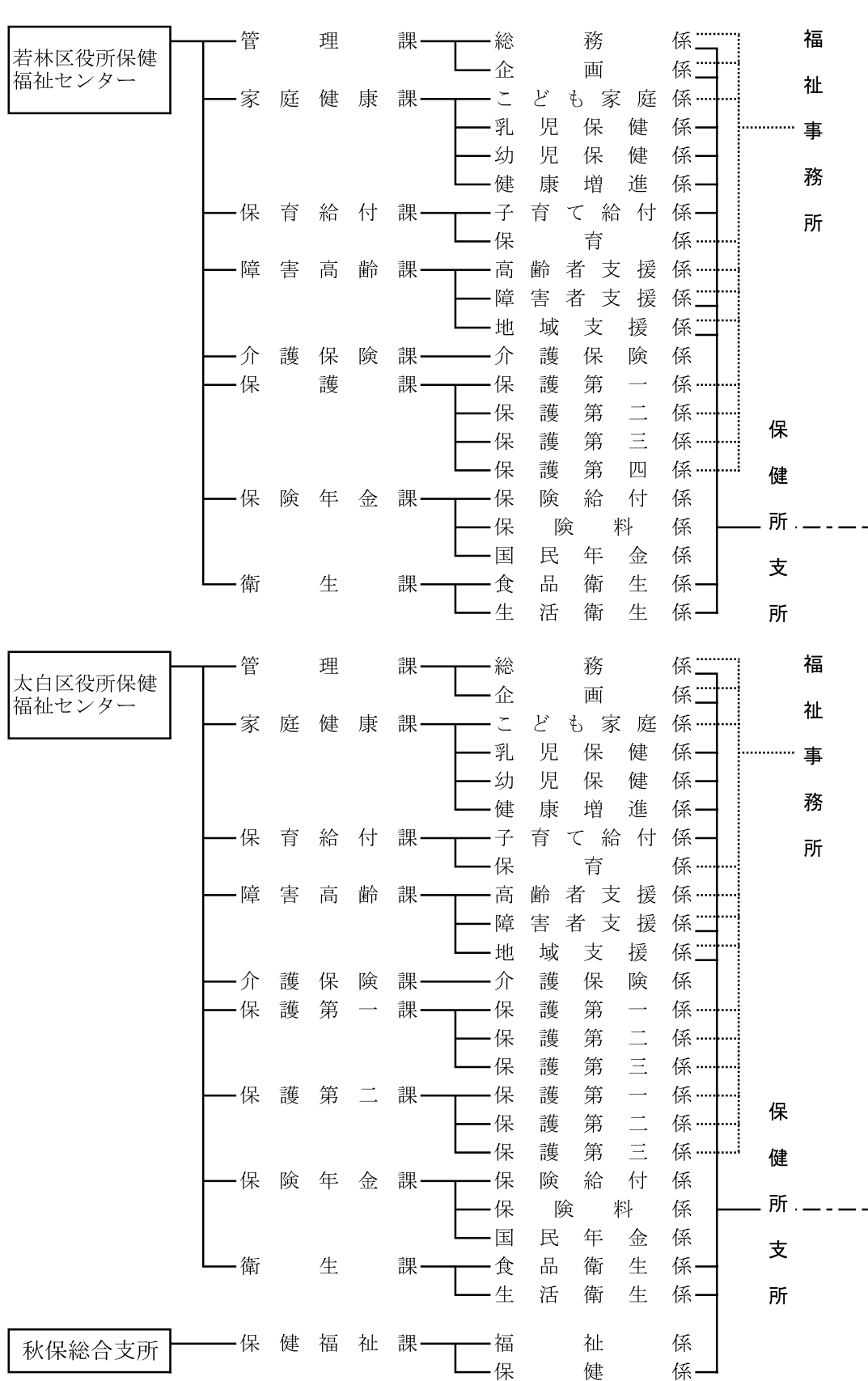
令和7年4月1日現在

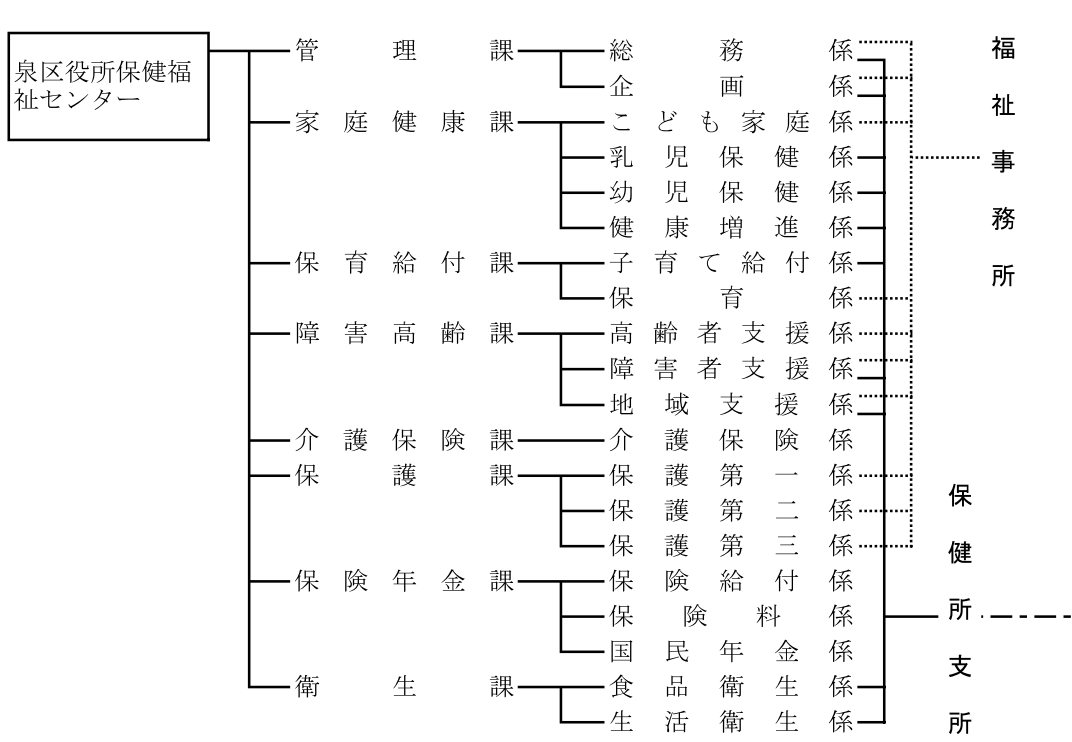


3. 区役所の組織（健康福祉局・子ども若者局関連分）

令和7年4月1日現在







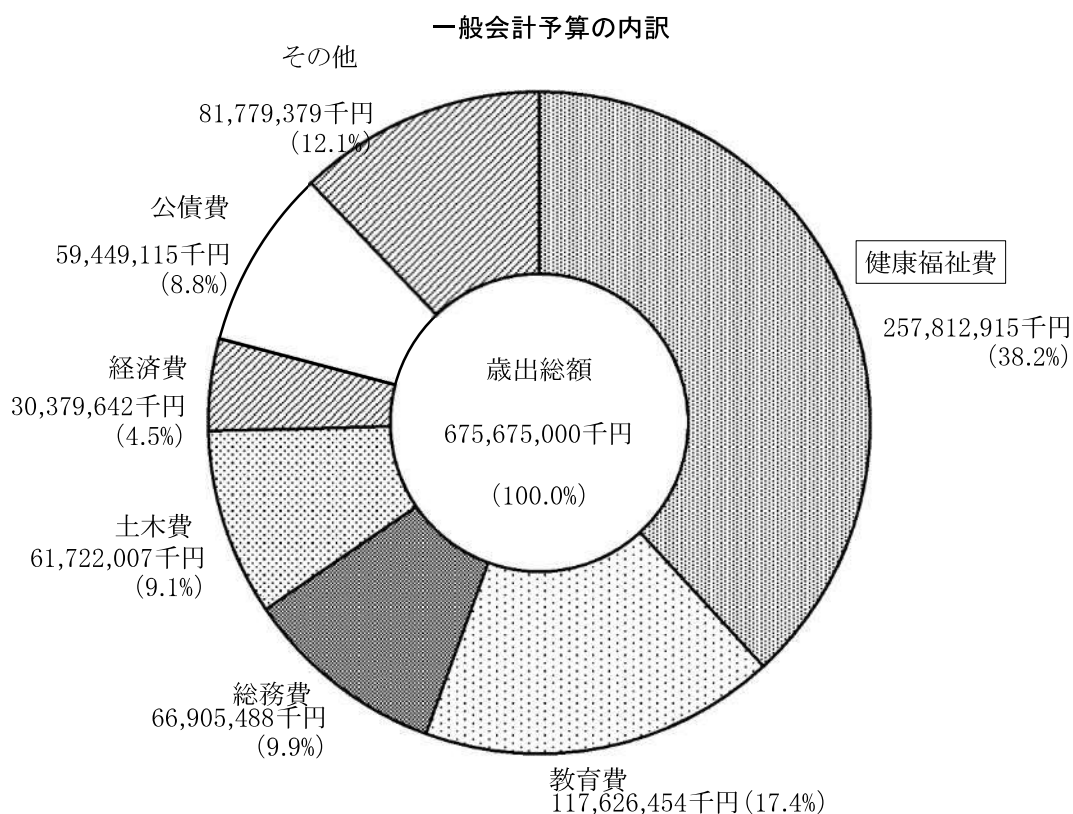
7.令和7年度 健康福祉関係の予算

[一般会計]

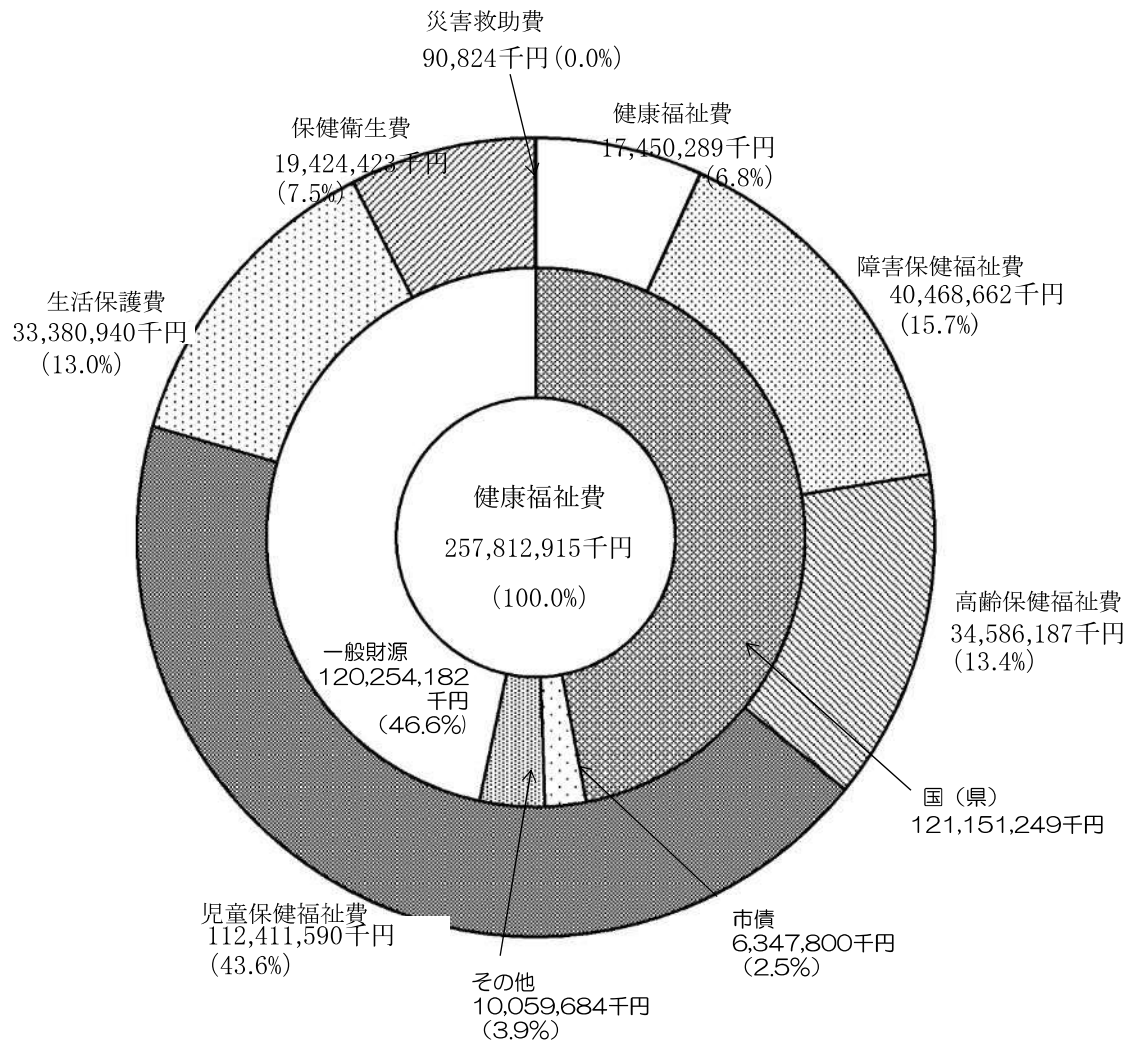
本年度の健康福祉費当初予算額は、2,578億1,291万円で、前年度に比べ91億7,685万円(3.7%)の増加となっている。また、本市一般会計予算6,756億7,500万円に占める割合は38.2%である。

(単位:千円, %)

	令和6年度	令和7年度	比較増減	
			金額	率
健康福祉費	248,636,064	257,812,915	9,176,851	3.7
健康福祉費	17,220,144	17,450,289	230,145	1.3
障害保健福祉費	38,349,193	40,468,662	2,119,469	5.5
高齢保健福祉費	32,612,124	34,586,187	1,974,063	6.1
児童保健福祉費	104,841,213	112,411,590	7,570,377	7.2
生活保護費	32,656,220	33,380,940	724,720	2.2
災害救助費	82,763	90,824	8,061	9.7
保健衛生費	22,874,407	19,424,423	△ 3,449,984	△ 15.1
一般会計歳出総額	648,053,000	675,675,000	27,622,000	4.3
健康福祉費予算割合	38.4%	38.2%	—	—



健康福祉費の内訳(財源内訳)



[特別会計]

(単位:千円, %)

	令和6年度	令和7年度	比較増減	
			金額	率
国民健康保険事業	92,416,521	89,644,325	△ 2,772,196	△ 3.0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	238,237	84,736	△ 153,501	△ 64.4
新墓園事業	696,760	872,048	175,288	25.2
介護保険事業	87,010,824	88,839,394	1,828,570	2.1
後期高齢者医療事業	15,964,345	16,724,353	760,008	4.8
特別会計合計	196,326,687	196,164,856	△ 161,831	△ 0.1

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
■ 地域福祉の推進		975,290	(970,652)
成年後見制度利用促進等	成年後見制度や日常生活自立支援事業等権利擁護に係る取組みを支援する。	188,517	(181,439)
民生委員事業	民生委員及び民生委員協力員へ活動費等を支援する。	243,742	(224,415)
災害時要援護者情報登録	災害時に安否確認や避難誘導等の支援を必要とされる方として登録された災害時要援護者に対する、地域における避難支援体制づくりを推進する。	7,902	(3,014)
再犯防止推進	刑事司法機関等とともに設置した仙台市再犯防止推進ネットワーク会議により、犯罪や非行をした人の円滑な社会復帰や支援における連携課題の把握・協議等を目的とした取組みを進める。	663	(405)
包括的相談支援体制の推進	当事者の属性を問わずに支援を行う24時間包括的相談支援体制に係る取組みを支援するとともに、孤独・孤立に関する周知啓発を強化する。	13,336	(12,336)
戦没者慰霊祭等	令和7年度は戦後80年の節目となるため、仙台大空襲のあった7月10日の戦没者・戦災死者合同慰霊祭とあわせて、戦争の悲惨さを伝える展示を行う。	879	(332)
地域福祉活動への支援	ボランティアセンターの運営や小地域福祉ネットワーク推進事業、コミュニティソーシャルワーカー配置を通して地域福祉活動への支援を行う。	222,944	(223,781)
自立相談支援・就労準備支援等	生活困窮者に対するワンストップでの総合相談を行い、関係機関と連携を図りながら、継続的な自立支援として生活支援、就労支援等を実施する。	135,834	(135,039)
住居確保給付金支給	離職等により住居を失った方、または失うおそれのある方に対し、家賃の全部または一部を補助するとともに、要件を満たす生活困窮者に対し家賃の低廉な住宅への転居費用を補助する。	48,761	(74,345)
生活困窮者等住まいの確保緊急支援	住まいを失った生活困窮者等に対し、一時的に個室型の宿泊場所を供与するとともに、生活自立・仕事相談センター「わんすてっぷ」等と連携し、安定した居宅生活への移行を支援する。	33,535	(34,022)
路上生活者等自立支援ホーム運営等	ホームレス状態となった生活困窮者等に対して、宿泊場所や衣食等の提供を行いながら、自立意欲の喚起・助長を図り、自立に向けた就労等の支援を行う。	79,177	(81,524)
■ 障害者保健福祉の推進		41,725,410	(38,922,562)
共生社会の実現に向けた障害理解の促進と権利擁護の推進	障害理解の入口となるポータルサイトやweb広告、障害のある当事者講師が企業や学校等で講義を行う交流事業、児童対象の手話ワークショップを通じた各種普及啓発等を行う。	17,524	(18,030)
事業者向け普及啓発・支援	市内の事業者に対し、イベント開催時の意思疎通支援者設置費用の補助や障害のある当事者アドバイザーの派遣等の支援を行い、「合理的配慮の提供」について普及啓発を行う。	530	(795)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
パラスポーツによる 障害理解・交流促進	パラスポーツの体験会や教室、パラアスリートとの交流会等の実施を通して、パラスポーツの普及・振興およびパラスポーツを通じた障害理解の促進、障害者の社会参加を広く推進する。	5,871	(5,702)
障害者の文化・芸術 活動振興	公募展を共催するとともに市役所本庁舎の仮囲いをアート展示に活用することで、市民に対する障害理解の促進を図る。	2,355	(2,067)
【新】多職種チームによる アウトリーチ支援	精神科治療中断者・未治療者や、ひきこもり者のうち医療的支援を必要とする者、自殺未遂者等に対し、精神科医等を含む多職種チームによるアウトリーチ支援を行う。	23,866	(—)
入院者訪問支援	精神科病院の入院者のうち、市長同意による医療保護入院者等の希望に基づき、傾聴や生活に関する相談、情報提供等を役割とする訪問支援員を派遣する。	5,853	(—)
心のサポーター養成	精神疾患に対する正しい知識と理解をもった「心のサポーター」を養成し、地域における市民の見守りや支え合いを広げ、精神疾患の予防や早期発見・早期治療を推進する。	550	(550)
障害児施設給付・措置	障害児施設に入所・通所する児童の保護に必要な費用を支弁し、障害児の福祉の向上を図る。	7,339,570	(6,780,734)
児童発達支援施設運営管理	社会福祉法人等を指定管理者として、就学前の障害児やその保護者に対して発達の援助、生活指導、運動療法及び保護者への療育相談等を行う児童発達支援センターを設置・運営する。	652,182	(658,185)
発達障害児者の支援 体制の整備	発達障害者支援法に基づき、高機能自閉症、学習障害、注意欠如多動性障害等の発達障害児者について、乳幼児期から成人期まで対応する一貫した支援体制の整備を図る。	25,972	(25,754)
自閉症児者相談センター運営	継続的かつ頻回な支援が必要な発達障害児者やその家族を対象に、より生活に密着した支援を行う地域の身近な相談支援機関として、市内に2か所の自閉症児者相談センターを設置する。	79,478	(78,484)
医療的ケア児者等支援 体制整備	重症心身障害・医療的ケア児者の現状と課題を共有し、医療・福祉・教育等のネットワークを構築することで、支援体制の整備を図る。	1,213	(1,416)
就学前療育支援推進	児童発達支援センターに地域相談員を配置し、地域の中で発達に不安を抱える未就学児・保護者に対しての支援や、地域の幼稚園・保育所等への施設支援を行う。	86,067	(82,202)
児童発達支援センターにおける保護者 就労支援モデル事業	児童発達支援センターにおいて、通常の療育時間を延長し児童の療育を実施することで、障害児（重症心身障害児・医療的ケア児等）の保護者の就労支援を行う。	31,958	(31,958)
地域生活支援拠点整備	障害児者が地域の中で孤立することなく住み慣れた環境で暮らし続けられるよう、緊急時の受入れ先確保やネットワーク形成、緊急事態の予防のため支援体制のコーディネートを行う。	14,319	(13,740)
【新】指定特定相談支援事業 所運営研修	医療的ケア児者等のサービス利用に伴う各種調整に係る家族負担軽減のため、指定特定相談支援事業所の運営に関する研修会等を行い、既存事業者の対応力向上や新規事業者の参入を促す。	1,484	(—)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
【新】共生型生活介護事業所開設支援モデル事業	医療的ケアのある障害者の通所先が確保されるよう、看護小規模多機能型居宅介護事業所における共生型生活介護事業所の開設を促進するため、運営費の一部を補助する。	5,150	(—)
【新】医療的ケア児者等受入事業所開設支援補助	医療的ケア児者等の受入れ可能な事業所の開設を促進するため、事業開始から3年間の固定資産税・都市計画税相当額を補助する。	5,250	(—)
【新】重症心身障害児向け放課後等デイサービス事業所等開設支援補助	重症心身障害児の通所先となる放課後等デイサービス事業所の開設時に必要となる設備・備品の導入経費の一部を補助する。	3,000	(—)
相談支援事業の実施	障害児者の福祉に関する様々な問題について、相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援、権利擁護のための援助等を行うほか、地域の相談支援体制の強化に取り組む。	463,552	(424,922)
重度障害者コミュニケーション支援	進行性神経難病患者や重度障害者の生活の質の向上のために、在宅訪問によるコミュニケーション支援の提供を中心とした、技術的支援を行う。	25,257	(25,132)
視覚障害者支援	視覚障害者の地域生活を支援し、就労を含めた社会参加の促進を図るため、総合相談・視覚障害リハビリテーション・交流会・研修会・地域活動推進センター等を実施する。	35,588	(34,740)
在宅重度身体障害者訪問入浴サービス	重度身体障害者の自宅を訪問し、訪問入浴車の設備により、洗髪・洗体・洗顔、衣服着脱に関する介助を行うもので、令和7年度から利用回数を月9回に増加する。	127,816	(93,408)
医療型短期入所事業所開設支援	医療的ケア児者や重症心身障害児者のため、医療機関や介護老人保健施設等に対して医療型短期入所事業所の開設を働きかけるとともに、事業運営等に関する個別相談を強化する。	5,187	(4,000)
医療型短期入所事業所における病床確保業務	医療的ケア児者や重症心身障害児者が短期入所を利用しやすいよう、医療型短期入所事業所において、常時1床の病床を確保する。	3,447	(3,894)
医療的ケア障害児者等短期入所コーディネート事業	医療的ケア児者や重症心身障害児者の短期入所利用のため、宮城県と共同でコーディネーターを配置し、医療型短期入所の利用調整や事業所間の連携強化、人材育成のための研修を行う。	2,560	(2,560)
医療的ケア障害児者等短期入所	医療的ケア児者や重症心身障害児者の短期入所利用を促進するため、福祉型短期入所事業所に看護師を配置するための人件費の補助を行う。	10,749	(10,749)
医療的ケア障害者対応型グループホーム運営費補助	医療的なケアを要する障害者を受け入れるグループホームに対して運営費の補助を行う。	6,750	(6,956)
精神科救急システム整備	24時間365日体制の精神科救急システム（通年夜間帯の診療・入院応需や休日日中帯の診療・入院応需等）を、宮城県と共同で運営する。	59,163	(59,311)
地域自殺対策推進センター運営	「仙台市こころの絆センター」を設置し、自死関連の相談に応じるとともに、自殺対策関係者への研修等を実施することで、自殺対策の総合的な支援体制の強化等を図る。	15,288	(15,230)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
自殺予防対策	SNSを活用し、様々な困りごとや悩みに関する相談窓口を通年で設置するほか、弁護士や臨床心理士等による対面相談や困りごとの解決に向けたソーシャルワーカーによる伴走型支援を行う。	24,957	(28,736)
自殺予防対策強化	若年者向けの相談窓口やゲートキーパーに関する普及啓発、職場内ゲートキーパー養成に取り組むほか関係機関間の連携強化に向けた官民協働プラットフォームを設置する。	2,535	(2,597)
ひきこもり地域支援センター体制強化	ひきこもり支援ニーズ調査で把握したひきこもり状態にある方への相談対応の充実に向け、ひきこもり地域支援センターの人員体制の強化を図る。	4,405	(4,405)
ひきこもり地域支援センター運営等	ひきこもり状態にある本人やその家族に対して、電話・訪問等による相談支援のほか、家族向けの家族教室や本人向けの居場所支援を行う。	31,229	(25,858)
ひきこもりに関する情報発信	ひきこもりに関する体験談等を掲載した情報誌や支援情報などを掲載したポータルサイトにより、ひきこもり状態にある方やその家族等への情報発信を行う。	3,251	(1,990)
ひきこもり支援体制検討及びネットワーク形成	支援ニーズ調査結果を踏まえた支援プログラムの検討を行うほか、ひきこもり支援に関するネットワーク形成に向け、医療、保健福祉、就労分野等の関係機関によるネットワーク会議を行う。	812	(812)
ひきこもり者・困難を抱える若者向けオンライン居場所支援	オンラインの居場所を開設し、当事者同士の交流や専門職による個別相談を提供する。	13,921	(7,262)
【新】ひきこもり者向け心理カウンセリング	ひきこもり状態にある方やその家族を対象に、社会と再びつながる前段階として重要である心理的葛藤の解消や自己理解を促すため、心理専門職によるカウンセリングを提供する。	5,758	(—)
親なきあと生活設計	経済的困難を抱えるひきこもり者や障害者の家族を対象に、ファイナンシャルプランナーによる生活設計相談や、ソーシャルワーカーによる関係機関と連携した対応の強化を図る。	11,952	(8,747)
中高年ひきこもり者向けの居場所の提供	中高年ひきこもり者が安心して対人交流できる居場所や、状態にあわせた支援プログラムを提供し、社会参加の促進を図る。	4,732	(4,383)
補装具費支給等	障害児者や難病患者等の失われた身体機能を補完又は代替するための補装具の購入や修理の費用を支給する。	384,301	(342,768)
障害者自立支援医療給付	身体障害者及び精神障害者の心身の障害を除去・軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する。	3,798,759	(3,813,839)
指定難病医療費助成	指定難病の診断を受けた方のうち、一定の要件を満たす方について、医療費等の自己負担額を助成する。	2,599,512	(2,544,662)
【新】医療的ケア児者向け非常用外部電源購入費補助	電源喪失により生命維持が困難となる在宅の医療的ケア児者に対して非常用外部電源の購入費用を補助することにより、災害による停電時にいのちをつなぐ取り組みを推進する。	10,463	(—)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
障害者就労支援センター運営	障害者の雇用促進、職業の安定を図るため、総合相談窓口設置、障害者やその家族、支援者、事業者等からの就労相談対応、職場定着支援、就労体験実習、職場開拓、市民啓発等を行う。	62,524	(59,600)
障害者就労プロモート	障害者の安定した雇用が実現される就労環境づくりのため、障害者本人・企業等の多様なニーズに対応したセミナー開催、障害者雇用貢献事業者への市長表彰事業等を実施する。	517	(1,484)
障害者施設自主製品販売促進事業助成	障害のある方の社会参加や障害理解の促進を図るために、施設自主製品の販売機会の確保と販売促進を図る。	6,355	(6,843)
障害者雇用促進	知的障害者を会計年度任用職員として雇用し、障害特性に応じた業務内容、業務量の検討を行い、知的障害者の雇用促進を図るほか一般就労のための支援を行う。	12,932	(11,805)
福祉的就労ステップアップ	障害のある方の社会参加や障害理解の促進を図るために、施設自主製品の販売機会の確保と販売促進を図る。	6,364	(6,364)
障害者スポーツ振興	パラスポーツの普及・振興を通じて、障害のある方の体力の維持・増進を図り、明るい生活の形成に寄与するとともに、障害者の社会参加を推進する。	74,244	(77,186)
重度障害者等就労支援	通勤支援や職場等における支援を実施し、重度障害者の就労機会拡大等を促進する。	10,655	(4,089)
介護給付・訓練等給付	障害者等が利用した障害福祉サービスに要する費用を支給する。	24,801,401	(22,834,630)
精神障害者社会復帰施設運営管理	精神障害者社会復帰施設において、精神障害者に対し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう必要な訓練及び支援等を行う。	187,847	(174,284)
障害者小規模地域活動センター運営費補助	地域における障害者福祉の向上を目的とし、障害者の通所施設である小規模地域活動センターの運営費を補助する。	160,644	(157,673)
障害福祉サービス事業所等整備費補助	グループホームの整備促進・受入環境の向上のため、強度行動障害者の受入・定着のための改修費用や、老朽化施設の建替え等も新たに対象とした消防設備の設置費用を補助する。	7,657	(7,657)
強度行動障害支援者養成研修費補助	グループホーム等の職員を対象に研修受講費及び代替人件費を補助し、事業所での強度行動障害者の支援体制整備を促進する。	1,170	(1,170)
障害者施設等の維持補修・改修等	公設の障害福祉施設の維持補修・改修・新設等を行う。	112,128	(170,481)
障害福祉分野のICT導入モデル事業	障害福祉サービス事業者における業務効率化及び職員の業務負担軽減を推進するため、障害福祉サービス事業者等がICTを導入する際の経費を支援し、ICTの活用モデルを構築する。	6,000	(12,750)
【新】障害者ピアサポート研修事業	研修の実施により、障害当事者が自らの経験に基づいて、他の障害のある方の支援を行うピアサポート活動の推進及び質の向上、障害者の社会参加促進を図る。	2,842	(—)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
障害福祉サービス人材確保・定着	人材確保と定着を目的として、事業所向けセミナーや学生を対象とした交流イベント等を開催するほか、障害福祉サービス事業所における人材確保・育成・定着に係る好事例集を作成する。	7,509	(2,061)
障害者相談支援事業所（びぼっと支倉）大規模改修	公共施設総合マネジメントプランに基づき、障害者相談支援事業所（びぼっと支倉）の改修を行う。	41,000	(71,741)
障害福祉事業関連事務の効率化	各区等の事務の本庁集約とデジタル技術活用による効率化を進め、負担を軽減することで、適正な事務執行と市民サービスの向上を図る。	269,485	(156,166)
■ 高齢者保健福祉の推進		6,124,275	(5,320,063)
高齢者生きがい健康祭（スポーツ交流大会）の開催	スポーツや文化活動の交流の場として高齢者生きがい健康祭を開催することで、高齢者の健康増進や積極的な社会参加促進を図る。	3,000	(3,000)
全国健康福祉祭（ねりんピック）への選手派遣	スポーツを中心とした全国の高齢者の交流の場である全国健康福祉祭に選手団を派遣する。	11,325	(13,601)
老人クラブ連合会及び単位老人クラブ並びに老人つどいの家（好日庵）運営	公益社団法人仙台市老人クラブ連合会や単位老人クラブに対し、運営費等の補助を行うことで、高齢者の生きがいや健康づくり、社会活動への参加、保健福祉の向上を図る。	73,612	(75,988)
敬老乗車証の交付	社会参加を促進し、その福祉向上に資することを目的として、70歳以上の方に対し、市バス、宮城交通バス及び地下鉄の3つの交通機関を共通に利用できる敬老乗車証を交付する。	3,014,506	(2,555,943)
【新】敬老乗車証対象交通機関拡大に向けた実証実験	民間事業者が運行する路線バスへの対象拡大に向けて、紙回数券利用の課題整理や運行効果の検証を行う。	40,699	(—)
シルバーセンター大規模改修	公共施設総合マネジメントプランに基づき、シルバーセンターの大規模改修工事を行う。	1,313,522	(1,312,367)
高砂老人福祉センター大規模改修	公共施設総合マネジメントプランに基づき、高砂老人福祉センターの大規模改修工事を行う。	253,176	(23,020)
eスポーツの活用による高齢者の健康・生きがいづくり推進	老人福祉センターにおけるeスポーツの体験会の開催のほか、地域住民の自主的活動の支援などにより、健康づくりや生きがいづくりを推進する。	3,117	(3,919)
高齢者食の自立支援サービス（特別会計）	要支援・要介護等の認定を受けている食事の用意が困難な高齢者に対し、栄養バランスのとれた食事を手渡しで配食し、安否確認を行うことで、在宅生活の質の向上を図る。	94,892	(91,352)
ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム	65歳以上のひとり暮らし高齢者等に、仙台市が委託する警備会社にて24時間体制で通報できる機器を貸与し、日常生活上の安全確保と不安の解消を図る。	46,013	(46,171)
第1層生活支援コーディネーターの配置	地域に共通する課題の把握・分析や、支援の担い手である団体間での連携強化などの役割を担う生活支援コーディネーターを配置する。	38,400	(38,400)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
地域ケア会議推進 （特別会計）	高齢者の医療や介護、生活支援などの暮らしに係る地域課題について、医療・介護専門職、住民等で対応策を検討することで、住み慣れた地域で安心して生活できる体制づくりを進める。	11,910	(11,910)
在宅医療・介護連携 （特別会計）	医療と介護関係者間で高齢者の在宅生活に係る課題の把握や対応策の検討を重ねることなどを通じ、医療・介護従事者の連携体制の強化を図る。	12,257	(12,166)
在宅医療等に関する普及啓発（特別会計）	講演会の開催やパンフレットの配布等により、在宅医療・終末期医療の普及啓発を行う。	2,038	(2,038)
地域包括支援センター運営	地域の高齢者支援窓口として市内53か所の地域包括支援センターを設置運営し、地域包括ケアシステムの構築、深化を図る。	1,013,672	(1,031,758)
【新】地域包括支援センター支援体制強化	地域包括支援センター職員の処遇改善を図ることで、安定的なセンターの事業展開やサービスの質の向上につなげる。	86,250	(—)
認知症ピアサポート活動支援	認知症カフェ及び認知症サポーター養成講座等に認知症の当事者団体等より認知症の本人とパートナーを派遣し、正しい認知症の理解の普及促進等を図る。	503	(536)
認知症総合支援（特別会計）	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるよう支援体制の構築、地域の実情に応じた認知症対策を推進する。	30,890	(30,823)
【新】認知症の人と家族が尊厳を保持しつつ希望をもって暮らせる共生社会づくり（特別会計）	「仙台版チームオレンジ」の設置など、認知症の本人が希望を持って家族、認知症サポーター、パートナーらと一体的に活躍できる地域づくりや、新しい認知症観の普及啓発を推進する。	1,306	(—)
認知症疾患医療センター運営	認知症疾患医療センターを設置し、関係機関と連携を図りながら認知症疾患に関する対応や相談支援等を実施する。令和7年度は認知症の人や家族に対する診断後等支援機能を拡充する。	28,768	(28,594)
【新】認知症の人と家族への一体的支援プログラム（特別会計）	家族をひとつの単位とした支援を行い、他の家族との出会いによる自然な学びを得て、家族関係の再構築や良好な家族関係の維持調整に役立つプログラムを実施する。	916	(—)
認知症の人の見守りネットワーク（特別会計）	認知症の人が行方不明となった場合に、24時間365日間家族等からの電話を受け付け、協力者に電子メールを配信し協力を依頼することで、早期発見・保護の一助とする。	2,640	(2,742)
【新】夜間・休日高齢者電話相談（特別会計）	高齢者や介護家族等が相談しやすい環境を整備するため、区役所や地域包括支援センターなどの対応時間外である夜間・休日専用の電話相談窓口を開設する。	7,000	(—)
介護サービス情報の公表（特別会計）	利用者が介護サービスや事業所、施設を比較、検討して適切に選ぶための情報を提供する。	33,863	(35,735)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
■ 介護予防・日常生活支援総合事業		3,482,701	(3,304,545)
介護予防ケアマネジメント（特別会計）	地域包括支援センターにおいて、総合事業のサービス等が包括的かつ効率的に実施されるよう必要な支援を行う。	347,401	(339,041)
介護予防・生活支援サービス事業（特別会計）	ホームヘルプサービスやデイサービスといった日常生活支援に加え、身体的な機能回復を図る介護予防プログラムなど要支援高齢者向けのサービスを総合的に提供する。	2,868,144	(2,869,450)
フレイル予防アウトリーチ支援（特別会計）	商業施設等で地域包括センター職員と医療専門職等が連携して啓発やフレイルチェック等を行い、フレイルの早期発見につなげる。	6,498	(4,993)
【新】アクティブシニア・ボランティアポイント制度	高齢者の社会参加や健康寿命の延伸を後押しするため、ボランティアや介護・フレイル予防等の活動に応じて地元商店街での買い物等に使用できるポイントを付与するモデル事業を実施する。	116,600	(—)
介護予防普及啓発（特別会計）	市民に広く介護・フレイル予防に取り組む重要性についての理解促進を図るため、デジタル機器を活用したフレイルチェック等の取り組みやマスメディアなどと連携した普及啓発を展開する。	24,901	(14,681)
市民協働フレイル予防（特別会計）	地域に出張してフレイルチェックを行うサポーターの養成を強化し、通いの場におけるフレイルチェックの機会を拡充することで、高齢者のフレイル予防に向けた行動変容を促す。	16,552	(5,658)
フレイル予防応援教室（特別会計）	65歳以上の方が地域で気軽に運動習慣等を身につけることができるよう介護・フレイル予防の推進につながる教室の事業所数を拡充して開催する。	58,805	(26,506)
介護予防教室等の実施（特別会計）	地域包括支援センターが地域の実情に応じた介護予防に資する内容の教室や講話等を企画して実施する。また、栄養士の派遣により高齢期の食の重要性を学ぶための講座などを実施する。	33,927	(33,825)
健康づくり応援等（特別会計）	既に地域で行われている通いの場等にリハビリテーション専門職を派遣し、普段の活動にちょっとした運動を取り入れ、通い慣れた地域での介護予防活動を推進する。	2,331	(2,845)
介護予防自主グループ支援	介護予防運動サポーターの人材育成や、地域の介護予防自主グループの活動支援を行い、地域における介護予防活動を推進する。	6,442	(6,251)
加齢性難聴周知啓発事業の実施（特別会計）	高齢者を対象に加齢性難聴に関する講座の開催や簡易的な聴力検査を実施することで、加齢性難聴に関する正しい理解や、早期対策と適切な対応の重要性等についての周知啓発を行う。	1,100	(1,295)
■ 介護サービス基盤整備・介護人材確保		535,542	(571,187)
小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助	民間事業者が行う小規模多機能型居宅介護の整備に要する経費に対し、補助金を交付する。	118,800	(109,800)
看護小規模多機能型居宅介護事業所建設費補助	民間事業者が行う看護小規模多機能型居宅介護の整備に要する経費に対し、補助金を交付する。	118,800	(109,800)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
高齢者福祉施設等開設準備経費補助	民間事業者が行う施設整備について、施設等の開設、増床時等に必要の初度経費に対し、補助金を交付する。	258,905	(319,662)
介護職の離職防止・魅力発信等（特別会計）	市内介護関係団体と連携した介護人材の定着・離職防止及び介護職の魅力向上の取組みや、事業者の採用力向上等をテーマとしたセミナーを実施する。	2,494	(3,125)
介護人材確保に向けた各種補助制度（特別会計）	介護助手の募集等に要する経費や、外国人材の受入れに要する費用等を支援し、多様な人材の確保を促進する。	23,650	(27,000)
国内の多様な人材の活用促進（特別会計）	潜在介護福祉士に向けた再就業のためのセミナーや、地域の福祉人材と介護事業者とのマッチング支援を実施する。	2,800	(800)
【新】外国人材の受入促進及び定着支援（特別会計）	外国人材の活用・定着を図るため、事業者と留学生・受入調整機関とのマッチング支援や、外国人材向けの日本語講座・交流会を実施する。	8,193	(—)
海外の送出機関への働きかけ（特別会計）	本市への外国人材の誘致を図るため、タイなど現地の送出機関への働きかけを行い、受入環境の整備を図る。	1,900	(1,000)
■ ヘルスケア向上推進		4,034,212	(3,251,203)
PHR利活用による健康づくり	PHRの利活用により、自身の健康・医療等に関するデータの見える化と、一人ひとりの健康状態や生活習慣を踏まえたアプローチ等により、健康づくりを後押しする。	33,814	(15,000)
歩こう動こう脱メタボプロジェクト	身体活動や運動についての意識の向上と身体活動量増加のきっかけづくりとして、健康情報発信サイトの運営と啓発イベントを実施する。	6,138	(4,742)
みんなで子育てフェスタ&健康フォーラム開催	地域社会における子育てや健康に対する気運醸成につながるイベントを開催する。	7,337	(11,046)
生活習慣病予防	がん予防啓発や健康相談、健康教育等を行う。また、CKD（慢性腎臓病）対策としての病診連携事業及び減塩促進のための食環境整備のほか、ナトカリ比適正化イベントを拡充して実施する。	6,919	(7,008)
こころの健康づくり	メンタルヘルスケア向上のため、こころの健康に関する啓発や相談会を開催する。	5,855	(5,789)
歯と口の健康づくり	仙台市歯と口の健康づくり計画（第3期）及びアクションプランに基づき、市民のライフステージ毎の特性やライフコースに沿った取組みを関係各課・団体との連携により推進する。	3,625	(3,200)
受動喫煙防止対策推進	仙台市受動喫煙防止対策ガイドラインに基づき、受動喫煙の健康への影響や受動喫煙防止に関する周知啓発を図り、受動喫煙防止対策の推進を図る。	1,144	(999)
がん患者アピアランス支援	がん罹患した者のアピアランス（外見）の変化に対するケアを目的として、全頭用ウィッグの購入費用の一部に加え、新たに乳房補正具の購入費用の一部への助成を行う。	10,000	(6,000)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
健康増進センター大規模改修	公共施設総合マネジメントプランに基づき、大規模改修工事を行う。	1,062,574	(394,537)
総合健康診査等	基礎健康診査や各種がん検診、骨粗鬆症検診、歯周病検診、国民健康保険被保険者を対象とした特定健康診査や特定保健指導を行う。	2,883,861	(2,792,438)
【新】誰もが受診しやすい市民健診の環境整備	健診の受診率向上のため、働き盛り世代も受診しやすい日曜日に、胃・肺・大腸がん検診を同時受診できるモデル事業を行う。	1,637	(—)
高齢者保健事業と介護予防の一体的な実施	各区・宮城総合支所において、後期高齢者を対象に、健診・医療・介護のデータ分析結果を踏まえた保健指導や、通いの場等における健康教育等を実施する。	5,500	(3,000)
訪問栄養指導・給食施設指導等	訪問等による栄養指導・相談により市民の健康的な食生活の実践を支援する。また、給食施設へ適切な栄養管理の助言・指導を行い、給食を通じた市民の栄養改善を図る。	4,713	(6,263)
仙台市食育推進計画（第3期）計画推進・食育啓発等	仙台市食育推進会議を開催し、関係機関と連携を図りながら、市民が食について多様な視点で関心を持ち健全な食生活を実践できるよう、食育の啓発を行う。	1,095	(1,181)
■ 医療政策推進		1,190,574	(1,162,823)
救急医療電話相談（＃7119）	急な病気やけがに関する市民の相談に対し、受診可能な医療機関の案内や、応急処置の助言等を行う救急医療電話相談について、相談時間を毎日24時間に拡充し、受診相談体制の充実を図る。	20,741	(23,123)
休日夜間診療所の運営管理	急患センター、北部急患診療所、夜間休日こども急病診療所の運営管理を行う。	613,613	(600,286)
小児科病院群輪番制運営	小児科の診療を行う医療機関が少ない土日祝日及び年末年始に、市内病院が輪番で診療を行うことにより、小児救急医療体制を確保する。	7,510	(7,450)
仙台オープン病院救急センター運営費補助	救急医療体制の充実を図るため、二次救急医療体制の中核として365日24時間応需体制を敷く仙台オープン病院救急センターの運営に要する経費に対し、補助金を交付する。	468,533	(468,533)
【新】持続可能かつ多様性に配慮した地域医療確保に向けた市民への周知啓発	高齢化や多様化が進む中であっても、市民が必要な医療を受け続けられるよう、適切な受療行動等を促す周知啓発の強化に取り組む。	1,000	(—)
仙台歯科医師会在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所運営費補助	障害者の口腔衛生の改善向上、休日夜間並びに在宅訪問歯科診療の確保を図るため、仙台歯科医師会在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所の運営に対し、補助金を交付する。	63,431	(63,431)
【新】こどもホスピス支援	生命を脅かされる状態等にあるこども等が安心して過ごせる居場所を提供する地域型こどもホスピスを支援するため、関係者による協議の場の設置や民間団体等への運営費助成等を行う。	15,746	(—)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
■ 救急体制整備		108,454	(29,700)
救急医療病院間連携推進	救急搬送の増加が続く中にあっても、市内医療機関の役割分担と連携により、救急患者受入病床を確保し、救急医療の安定的な提供を図る。	108,454	(29,700)
■ 感染症対策		4,691,290	(5,120,362)
感染症発生動向調査	市内における感染症の発生状況等を把握し、市民への注意啓発や感染拡大防止に係る取組みを推進する。	15,416	(15,857)
結核予防	結核予防に係る啓発や各種健康診断等を実施するとともに、結核患者に対する適切な医療の提供を行う。	127,996	(138,137)
エイズ・性感染症対策	エイズ・性感染症の予防やHIV感染者への差別・偏見の解消を図るため、正しい知識の普及啓発を行うとともに、無料匿名検査や医療機関検査など、検査相談体制の充実を図る。	17,444	(17,073)
風しん・肝炎対策	風しんや肝炎の予防に係る啓発を行うとともに、妊娠を希望する女性等に対する風しん抗体検査や、検査を受けたことがない市民を対象とした肝炎ウイルス検査を実施する。	38,982	(73,991)
【新】感染症対応に係る計画的な人材育成体制の整備	感染症対策に携わる職員の計画的な育成を図るため、感染症対策分野の人材育成ガイドラインを策定するとともに、必要な研修等を実施する。	510	(—)
乳幼児等予防接種	乳幼児等に対する麻しん風しん、結核等の定期接種を実施するとともに、おたふくかぜの任意接種に係る接種費用の一部助成を行う。	1,963,827	(2,158,008)
高齢者等予防接種	高齢者等に対するインフルエンザ、肺炎球菌感染症、新型コロナウイルス感染症及び帯状疱疹の定期接種を実施する。	1,668,213	(1,414,342)
その他予防接種	若年層の女性に対する子宮頸がんの定期接種（キャッチアップ接種の経過措置を含む）を実施する。	353,179	(689,723)
予防接種健康被害救済	国の予防接種健康被害救済制度に基づき、申請の受付等を行うとともに、決定された被害救済に係る各種給付を行う。	505,723	(613,231)

令和7年度 仙台市健康福祉局主要事業（当初予算）

（単位：千円）

事業名	事業内容	R7年度予算額	(R6年度予算額)
■ 防災・減災対策の推進		44,875	(6,264)
福祉避難所用資機材・備蓄物資整備補助	食料・飲料水の備蓄補助、発電機、毛布の備蓄補助等を行い、福祉避難所の機能強化を図る。	3,365	(3,365)
【新】指定福祉避難所機能強化	指定福祉避難所の指定を受けた社会福祉施設に対し、倉庫・備品等整備のための補助金を交付し、指定福祉避難所の機能強化を図る。	39,000	(—)
被災者健康支援	被災された方々の心と身体健康状態を把握し、健康面の支援が必要な方への個別支援、心身機能の低下予防と孤立防止を目的としたコミュニティ支援を行う。	2,510	(2,899)
■ 市税等の収納率向上対策		162,890	(162,890)
滞納整理の強化（一部特別会計）	民間への委託により、仙台市収納業務集約センターを運営する。	162,890	(162,890)
■ Full Digitalの市役所（集中改革期間）		20,688	(18,672)
AIを活用した特定健診受診勧奨（特別会計）	人工知能を活用したデータ解析を行った上で、効率的できめ細かな受診勧奨を行うことにより、特定健診受診率向上に繋げる。	20,688	(18,672)
■ 公共施設マネジメントの推進		2,794	(20,448)
生出地域複合施設整備費（老人憩の家、保健センター、診療所）	老朽化が進む施設の質・量の適正化を図るため、地域協働で太白区生出地域における公共施設の複合化を実施する。	2,794	(20,448)

令和7年度 仙台市こども若者局主要事業（当初予算）

【新】：新規事業		R7年度当初予算	R6年度当初予算
(1) こども・若者の最善の利益の実現に向けた施策の推進		164,445千円	151,994千円
①権利を守る取り組みの推進		153,431千円	150,494千円
【新】こどもの権利に関する意識啓発	こどもの権利について、児童やその保護者に向けた啓発を行うとともに、意見聴取の手法や各施策への反映方法等について、市職員を対象とした研修を行う。	2,621千円	621千円
子どもアドボケイト派遣	児童養護施設及び児童相談所一時保護所へ意見表明等支援員を派遣し、子どもの意見形成支援・意見表明等支援を行う。	13,032千円	13,836千円
要保護児童対策地域協議会の開催等	要保護児童対策地域協議会の開催により、支援ネットワークの強化や、支援に係る情報共有等を行う。	5,902千円	6,281千円
児童虐待防止医療ネットワーク	仙台市立病院を拠点病院とし、医療機関同士のネットワークを推進し、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応を行う。	4,818千円	4,818千円
SNSを活用した子ども・子育て相談	子どもや保護者の悩みをいち早く捉え虐待を防止するため、SNSを活用した相談窓口を開設する。	23,056千円	23,056千円
支援対象児童等見守り強化	要保護児童のいる世帯などの見守りを強化し、児童や家庭の状況把握を行うとともに、関係機関による適切な支援につなげる。	30,702千円	29,598千円
妊産婦・乳幼児等訪問指導	妊産婦・乳幼児の保護者に対し、家庭訪問により、知識の普及や必要な保健指導を行う。	44,814千円	46,192千円
乳幼児健康診査等未受診者対策	各健康診査及び各母子保健事業における実施状況の確認と未受診者に対する家庭訪問等を実施する。	971千円	1,163千円
ヤングケアラー相談支援体制の構築	ヤングケアラーの早期発見・支援につなげるため、ピアサポート等相談支援体制の構築、オンラインサロンの企画運営を行う。	9,439千円	9,450千円
【新】ヤングケアラー支援体制強化	認知度向上へ小中学生への広報啓発や、支援者へのリーフレット配布を行う。また、ヤングケアラーのいる世帯へ家事を行うヘルパーを派遣し、児童の心身の負担軽減を図る。	2,767千円	—
一時保護等機能強化（登校支援）	一時保護中の児童が、一時保護所から在籍校に登校する際の交通費等を支給する。	502千円	302千円
いじめ防止等対策の推進	ウェブ広告の配信や市民セミナーの実施、リーフレットの配布等を通じて、広く市民に向けて広報啓発を行い、社会全体で子どもたちをいじめから守るという意識の醸成を図る。	5,183千円	6,559千円
【新】著名人からのビデオ・音声メッセージの制作・発信	いじめ防止に向けた著名人からのビデオ・音声メッセージを制作し、専用ポータルサイトや放送広告等により広く発信する。	1,260千円	—
いじめ等相談支援室 S-KET運営	法律や心理の専門家を中心とした相談窓口「いじめ等相談支援室 S-KET」を運営し、学校・教育委員会とは異なる立場からいじめに悩む児童生徒や保護者への相談支援を行う。	8,364千円	8,618千円
②意見尊重と、主体的な社会参画に向けた取り組み		11,014千円	1,500千円
こども・若者会議	こどもたちや若者が参画して意見交換や対話を重ねながら、企画の立案や提案の実現に向けた取組を行う。（仙台こども財団）	3,188千円	1,000千円
【新】こどもいけん広場	こどもたちが市の施策等に対して意見を伝え、政策を決めるプロセスに主体的に参画する機会を創出する。（仙台こども財団）	6,828千円	—
児童福祉セミナー	児童福祉に関する知識や、こどもの権利擁護などをテーマとしたセミナーを開催し、こども・子育てを支援する人材育成の一助とする。（仙台こども財団）	998千円	500千円

【新】：新規事業

R7年度当初予算 R6年度当初予算

(2) こども・若者の安全な環境と成長を支える取り組み 55,803,627千円 51,549,004千円

①可能性を広げる教育と体験の場・遊びの環境の充実		428,438千円	366,149千円
私立幼稚園運営費等補助	幼稚園の運営等の費用を助成する。	25,288千円	31,162千円
幼児教育施設補助	幼稚園等の改築、下水道整備及び改修費用を助成する。	15,000千円	15,000千円
幼稚園預かり保育の推進	幼稚園における預かり保育の実施等にかかる費用を助成する。	336,016千円	298,174千円
私立幼稚園教員研修	仙台市私立幼稚園連合会との共催により、幼稚園教諭の研修を実施し、その経費の一部を負担金として交付する。	1,500千円	1,500千円
幼稚園PTA活動振興	幼稚園のPTAが行う家庭学級の開設及び運営に要する経費等を助成する。	8,813千円	8,313千円
遊び場展開	自然、公園、屋内施設、身近な施設などの既存資源を活用して、子どもの遊び場を展開する。	19,721千円	10,000千円
【新】屋内遊び場基本計画の策定	こどもの遊びの環境の充実を図るために整備する屋内遊び場について、西公園南側エリアを候補地とした基本計画を策定する。	20,000千円	—
プレーパーク等運営補助	プレーパーク等を運営する活動を始める団体等に対して活動費を助成し、活動を後押しする。	1,100千円	1,000千円
プレーリーダー育成推進	セミナーの開催等により自由な遊びを実現する場づくりへの理解を深め、プレーリーダーの育成を図る。	1,000千円	1,000千円
②安心して成長できる環境づくり		55,204,145千円	51,042,120千円
病児・病後児保育Web予約システム導入	Web上で空き状況の確認と予約ができるシステムを導入する施設の拡充を図る。	1,265千円	1,265千円
公立保育所・保育業務支援システム運用	保護者への迅速かつ確実な連絡及び事務の効率化を推進し、保護者サービス及び保育の質の向上を図る。	23,435千円	23,594千円
児童館・児童クラブ運営管理システムの再構築	クラウドサービスを活用したシステムを構築し、市と各児童館をネットワーク化することで、セキュリティの強化及び業務の効率化を図る。	13,288千円	104,984千円
児童館・児童クラブ業務支援システムの運用	業務支援システムの活用により、保護者への迅速かつ確実な連絡及び事務の効率化を推進し、保護者サービスの向上を図る。	19,349千円	40,896千円
児童相談システム整備	児童相談情報や一時保護・措置等の情報を電子化したシステムを運用し、情報の共有化やセキュリティ強化とともに、国の児童情報共有システムとの円滑なデータ連携を図る。	23,253千円	10,981千円
地域型保育給付	子ども・子育て支援新制度に基づき、教育・保育給付認定を受けて地域型保育事業を利用しているこどもについて、公定価格をもとに算定した給付費を施設へ給付する。	6,030,176千円	5,651,126千円
多子世帯利用者負担額軽減	小規模保育事業に入所している児童の兄弟が同一施設の一時預かり事業（継続的利用保育）を利用している場合に、入所児童の利用者負担額を軽減する。	3,325千円	2,549千円
私立保育所等老朽化対策施設整備補助	老朽化した保育所等の大規模修繕等を行う事業者に補助金を支給する。	161,598千円	528,614千円
公立保育所維持修繕	市立保育所の小修繕を行う。	32,731千円	93,571千円
1歳児受入推進	0歳児と1歳児の公定価格の基本分単価の差額の一部を補助する。	19,536千円	17,064千円
私立保育所等におけるICT化推進	保育所等の職員の負担軽減等のためのICT推進等事業実施に係る費用の一部を助成する。	15,750千円	65,475千円
公立保育所大規模修繕	市立保育所の大規模修繕を行う。	647,271千円	257,140千円
公立保育所建設	市立保育所の建替えを行う。 ・2施設（落合保育所、七北田保育所）	445,126千円	971,604千円
保育士等研修	多様な役割や機能が求められている保育従事者に対する階層別研修、専門研修等を体系的、計画的に実施する。	22,355千円	20,284千円

		R7年度当初予算	R6年度当初予算
【新】：新規事業			
保育士確保支援	保育士資格取得補助、地域限定保育士事業及び離職防止イベント等を行うことで、保育士人材確保対策を推進する。	195千円	2,273千円
私立保育所インターンシップ支援	若手保育士の離職防止として私立保育施設等のインターンシップを支援することで、保育士人材確保対策を推進する。	1,710千円	1,615千円
私立保育所等魅力発信	合同就職説明会の実施及び求人サイトへの本市特設ページ開設により、各施設の魅力や本市施策等を発信し、保育士人材確保対策を推進する。	6,203千円	6,203千円
キャリアアップ研修参加支援補助	私立保育所等の職員がキャリアアップ研修に参加することで必要となる経費を助成する。	15,032千円	15,026千円
保育士宿舍借り上げ支援	法人が借り上げた宿舎に保育士等を居住させた際の費用の補助を行うことで、保育士人材確保対策を推進する。	248,658千円	246,600千円
保育士等就労スタートアップ補助	私立保育所等での通算経歴年数が3年未満の職員の給与改善に要する経費を助成する。	82,197千円	74,518千円
保育施設等産休等代替職員補助	私立保育所等で産休等代替職員を任用することで必要となる経費を助成する。	5,429千円	2,500千円
【新】民間保育施設従業者のための相談窓口創設	業務委託により、民間保育施設の従業者のための相談窓口を創設し、悩みや困りごと等を気兼ねなく専門家に相談できるようにすることで、離職防止と人材定着を図る。	6,185千円	—
私立保育所助成	私立保育所の運営等の費用を助成する。	679,919千円	677,123千円
認定こども園助成	認定こども園の運営等の費用を助成する。	876,450千円	764,215千円
地域型保育事業助成	地域型保育事業の運営等の費用を助成する。	97,856千円	101,445千円
事業所内保育施設助成	事業所内保育施設の運営等の費用を助成する。	18,455千円	20,395千円
私立保育所運営委託	子ども・子育て支援新制度に基づき、教育・保育給付認定を受けて私立保育所を利用しているこどもについて、公定価格等をもとに算定した委託料を施設へ給付する。	12,703,273千円	13,068,094千円
施設型給付	子ども・子育て支援新制度に基づき、教育・保育給付認定を受けて認定こども園等を利用しているこどもについて、公定価格等をもとに算定した給付費を施設へ給付する。	24,352,623千円	21,229,615千円
私立保育所等重度障害児等受入促進事業補助	特別支援保育を必要とする重度障害児等の福祉増進のため、私立保育所等が行う重度障害児事業等受入促進事業等に要する備品購入費等を助成する。	5,145千円	—
児童館運営管理	健全な遊びを通してこどもの健康を増進し、情操を豊かにするとともに、地域に根差した子育て支援施設として、子育て家庭への支援の充実を図る。	3,712,617千円	3,594,856千円
児童クラブの環境改善	十分なスペースを確保するとともに、充実した活動ができる空間づくりに必要な備品等を配備し、児童の生活の場・遊びの場としての環境改善を図る。	10,031千円	10,497千円
児童館遊戯室エアコン設置	暑さ対策のため、令和8年度まで計画的に遊戯室へのエアコン設置を行うとともに、設置までの間、リース機器等による応急対応を継続する。	499,188千円	86,857千円
児童館への防犯カメラ・無線LAN設置	児童の安全の確保のため児童館へ防犯カメラを設置するとともに、生活の場として、児童が1人1台端末を活用した学習活動に取り組めるよう、無線LANを設置する。	14,492千円	8,626千円
放課後児童健全育成事業	民間事業者が実施する事業に補助金を交付し、放課後児童健全育成事業の推進を図る。	168,976千円	155,895千円
長期休業期間中の注文弁当配送のモデル事業	長期休業期間中の児童クラブへの注文弁当配送のモデル事業を実施し、事業化に向けた課題把握する。	12,549千円	11,390千円
放課後児童支援員処遇改善	放課後児童支援員の確保・定着、キャリアアップを促進するため、経験年数や研修受講状況に応じて処遇改善を図る。	485,352千円	459,521千円
大規模児童クラブの職員体制強化	支援の単位に応じ児童クラブを分割し、責任者を配置することで、大規模児童クラブの職員体制強化を図る。	65,912千円	44,090千円
要支援児対応のための一部職員常勤化	要支援児対応の加配職員のうち1名を常勤職員とし、要支援児対応のための職員の確保、定着を図る。	77,330千円	77,066千円
児童館等要支援児受入体制の充実	障害等により支援を必要とする児童に適切に対応するため、職員体制の充実とスキルアップ、巡回指導の強化など事業の充実を図り、より細やかな配慮を行える体制づくりを進める。	476,135千円	477,174千円

【新】：新規事業

R7年度当初予算 R6年度当初予算

児童館建設	(仮称)秋保児童館建設、幸町児童館建設設計、鶴ヶ谷西児童館建設設計、生田地域複合施設建設(児童館)	61,538千円	274,601千円
児童館大規模修繕	開設から相当期間を経過した児童館について計画的に大規模改修工事を行い、施設の利用改善を図る。	861,525千円	154,209千円
放課後児童対策推進	児童クラブサテライト室の計画的な整備等を推進し、放課後等のこどもたちの安全な居場所の確保・充実を図る。	1,576,487千円	1,378,568千円
街頭指導活動	専任指導員と小中高教員、民生委員児童委員等から構成される青少年指導員が市内の主な繁華街及び中学校区内を巡回し、青少年への声掛け等を通じ、非行の未然防止や健全育成を図る。	6,070千円	7,753千円
青少年自立促進	学校に行けない、日中の安定した居場所が欲しいなどの青少年が、日常的に通所し活動できる場として「ふれあい広場」を設置し、支援活動を行う。	14,319千円	13,847千円
ふれあい広場サテライト	「ふれあい広場」について、3か所のサテライトを設置、運営する。	51,096千円	41,076千円
児童相談所における相談・支援	18歳未満の児童の福祉に関する児童相談や児童福祉施設等への措置業務、児童本人や家族に対する心理支援、一時保護所の運営管理等を行う。	206,734千円	42,771千円
保護者支援カウンセリング(宿泊型)	民間との協働により、養育上の困難を抱える乳幼児期の親子に対して宿泊等による生活訓練や関係改善のためのプログラムを提供する。	977千円	2,640千円
AHT等入院児童支援委託	一時保護児童の入院時の付き添いを業務委託する。また、虐待による乳幼児頭部外傷が疑われる事案等の調査において、多角的な意見を求める等のため、セカンドオピニオンを求める。	1,386千円	2,433千円
民間児童福祉施設整備費補助	老朽化した児童福祉施設等の大規模修繕および改築整備費用等に対する補助を実施し、入所児童等の安全確保及び養育環境の改善を図る。	295,321千円	124,726千円
児童養護施設等入所児童自立支援	児童養護施設等入所児童や退所者等に対し、生活や就業に関する相談支援や相互交流の場の提供等の支援を行う。	16,000千円	16,000千円
里親支援	本市の家庭養育の促進並びに里親委託率向上に向けて、里親制度の普及啓発や委託里親に対する里子養育費の助成等支援を行う。	4,490千円	47,441千円
ファミリーホーム開設等支援	「ファミリーホーム」の開設準備費用を補助し、新規設置を促進する。	24,000千円	8,000千円
思春期保健健康教育	市立小中高校における思春期保健健康教育の実施校数を増やすとともに、若い世代がライフプランを考え生活や健康と向き合うためのプレコンセプションケアの啓発事業を行う。	2,114千円	1,550千円
こどものこころのケア	18歳未満の子とその保護者を対象に、こどものこころに関する相談支援を実施する。	1,718千円	1,764千円
③自分らしくいられる居場所づくり		171,044千円	140,735千円
【新】朝の校内学び・体験の居場所づくりモデル事業	小学校の始業前の時間に、学校の施設内で児童が安全に学び、体験活動ができる居場所を開設する。	4,772千円	—
こどもの居場所づくり支援	こども食堂運営団体に対し、運営費用の助成や運営団体同士のネットワーク形成支援などの支援を行う。	12,190千円	12,299千円
こどものためのサードプレイス	困難を抱える家庭の小学生を対象とした安心して過ごせる居場所を拡充した上で、基本的な生活習慣の習得等を目的とした支援を行う。	36,434千円	14,280千円
学習・生活サポート	生活困窮世帯の中学生に対し、基礎学力の向上を目的とした学習支援及び心の安定を図る居場所を提供する。	97,428千円	94,702千円
中途退学未然防止等	生活困窮世帯の高校生等に対し、中途退学の防止及び中途退学に至った後のステップにつなげるため、進級支援や面談等によるサポートを行う。	20,220千円	19,454千円

【新】：新規事業		R7年度当初予算 R6年度当初予算	
(3) 若者支援と切れ目のない子育て支援		34,168,064千円 31,115,229千円	
①若者が活躍できる環境と希望の実現に向けた取り組みの充実		147,253千円	109,126千円
結婚新生活支援	結婚して新生活を始める若い世代を対象に、新生活のスタートアップに要する家賃や引越費用等の補助を行う。	112,572千円	77,072千円
【新】若い世代のライフデザイン支援	若い世代が仕事や結婚、子育てなどについて、具体的なイメージを持ちながら自らの将来を考え、ライフデザインを描くことができるよう、子育て家庭との交流を交えたセミナーを開催する。	3,003千円	1,000千円
【新】結婚支援イベントの開催	若者の意見やニーズを取り入れた結婚支援イベントを開催し、結婚を希望する方に出会いの機会を提供する。	2,500千円	—
若者自立・就労支援	就労等に不安を持つ若者を対象に、相談対応や各種講座の実施、就労体験による、自立・就労に向けた支援を行う。	18,123千円	18,123千円
子ども・若者支援地域協議会の運営	困難を抱えるこども・若者への支援を効果的かつ円滑に行うため教育や福祉、雇用などの関係機関によるネットワークを構築する。	731千円	798千円
若者SNS相談	身近なコミュニケーションツールであるSNS（LINE）を活用して相談に対応する。	10,324千円	12,133千円
②子育ての安全・安心と負担軽減の取り組み		32,419,089千円	29,497,037千円
乳児健康診査	生後2か月児、4～5か月児、8～9か月児の健康診査にかかる費用を助成する。	112,099千円	117,227千円
幼児健康診査	1歳6か月児、2歳6か月児、3歳児の健康診査にかかる費用を助成する。	55,765千円	62,751千円
フッ化物歯面塗布助成	生後8か月から1歳6か月に達する前までの乳幼児を対象としたフッ化物歯面塗布にかかる費用を助成する。	8,973千円	9,452千円
不妊症・不育症患者等支援	不妊検査、不妊治療（先進医療）、不育症検査にかかる費用への助成等の支援を行う。	121,631千円	127,085千円
妊婦・子育て家庭への包括相談支援	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行うために必要なオンライン面談等の体制を整備する。	420千円	3,097千円
産婦健康診査	出産後間もない時期の産婦に対する健康診査にかかる費用を助成する。	65,644千円	71,634千円
5歳児発達相談	就学に向けた準備を始め、基本的な生活習慣を確立し、社会性を身につける時期である5歳児とその保護者を対象に、相談を実施し、早期支援につなげる。	2,261千円	2,062千円
妊婦健康診査	妊婦健康診査にかかる費用を助成する。	645,514千円	694,043千円
妊婦歯科健康診査	妊婦への歯科健康診査を実施する。	13,295千円	14,850千円
新生児聴覚検査費用助成	新生児の聴覚検査にかかる費用を助成する。	29,128千円	35,845千円
妊娠・出産包括支援	妊娠期から子育て期にかかる支援体制の充実を図る。（産後ケア事業等）	199,344千円	111,819千円
【新】産後ケアリフレッシュ型モデル事業	利用者の多様なニーズに対応するため、宿泊施設を活用し、産後の母親の心身の休息に特化した産後ケアのリフレッシュ型モデル事業を実施する。	3,624千円	—
のびすく運営	各区に子育てふれあいプラザ（のびすく）を設置し、乳幼児ひろばや一時預かり等を実施する。	202,482千円	216,036千円
のびすくにおける専門の相談員の配置	のびすく5館中2館で専門相談員各1名を増員し、相談支援体制の充実を図る。	25,809千円	21,163千円
子育て短期支援	養育困難となった児童の一時的な預かり先として、既存の施設に加え、里親を受け入れ先とし、受け皿の確保を図る。	1,122千円	1,350千円
子育て世帯訪問支援（育児ヘルパー派遣）	家事・育児等に対して不安や負担を抱える世帯に育児ヘルパーを派遣し、家事・育児支援を行う。	26,889千円	21,936千円
保育所・幼稚園等による地域子育て支援	保育所で子育て相談等の地域子育て支援事業を実施する。また、地域子育て支援事業を行う私立幼稚園及び認定こども園に対し補助金を交付する。	186,499千円	183,108千円

		R7年度当初予算	R6年度当初予算
【新】：新規事業			
児童手当支給	高校生年代までの児童の養育者に対し、児童手当を支給する。	20,975,980千円	17,128,571千円
児童扶養手当支給	ひとり親家庭における児童の養育者に対し、児童扶養手当を支給する。	3,465,141千円	3,468,274千円
【新】妊婦支援給付金	妊娠の届出及びこどもの数の届出をした妊婦に対し、妊婦支援給付金を支給する。（令和6年度までの出産・子育て応援給付金の制度化）	669,502千円	692,000千円
子ども医療費助成	中学3年生までの児童の保護者に対し健康保険適用の診療に係る医療費のうち自己負担額を助成する。	4,096,559千円	4,504,638千円
子ども医療費助成の拡充	令和8年4月より対象年齢を中学3年生までから高校生年代までに拡大するとともに、500円の利用者一部負担金を廃止するため、システムの改修等を行う。	22,605千円	0千円
第3子以降小学校入学祝金支給	小学校に入学する第3子以降の児童の保護者に対し、入学祝金を支給する。	29,700千円	30,870千円
子育てのための施設等利用給付	幼児教育・保育の無償化制度に基づき、施設等利用給付認定を受けている児童の、従来制度幼稚園等の利用料について給付を行う。	1,411,352千円	1,927,807千円
幼児集団活動利用支援給付	幼児教育・保育の無償化の給付を受けておらず、幼児を対象とした多様な集団活動事業（インターナショナルスクール等）を利用する幼児の利用料について給付する。	7,200千円	10,800千円
子育て家庭相談支援	電話及び面接で相談できる窓口を設け、子育てに関わる悩みや不安の解消、軽減を図る。	2,988千円	3,056千円
保育サービス相談員の配置	各区保育給付課に、保育所等の利用に関する相談員を設置する。※すべて人件費	37,563千円	37,563千円
③個別のニーズに応じたこども・子育て家庭への支援の充実		1,601,722千円	1,509,066千円
医療的ケア児の受入れ拡大	公立保育所への看護師や保育士の配置等により、経管栄養、導尿、インスリン注射、血糖測定、喀痰吸引、酸素療法等の医療的ケアを要する児童の受入れを進める。	2,240千円	1,290千円
特別支援保育の充実	特別な支援を要する児童を受入れている民間保育施設に助成を行うことで、特別支援保育の充実を図る。	560,167千円	556,450千円
【新】重度障害児の受入れ拡大	重度障害児を受入れている民間保育施設に利用状況に応じた助成を行うことで、重度障害児の受入れ拡大を図る。	11,034千円	—
公立保育所の特別支援保育環境整備	重度障害がある児童等の受入れのために必要な備品購入等の環境整備を行う。	4,207千円	5,495千円
病児・病後児保育	病気により集団保育が困難な児童を保護者に代わり一時的に施設で保育する。	72,820千円	64,790千円
一時預かり等	一時預かりの実施等にかかる費用を助成する。	182,706千円	199,249千円
延長保育	延長保育の実施等にかかる費用を助成する。	519,750千円	550,113千円
休日保育	休日保育の実施等にかかる費用を助成する。	18,002千円	20,066千円
【新】乳児等通園支援	就労要件を問わず時間単位で月一定時間まで保育施設等を利用できる事業を実施する。	92,600千円	—
ひとり親家庭等日常生活支援	ひとり親家庭等に対し、一時的に生活援助が必要な場合等に、家庭生活支援員を派遣し、乳幼児の保育や食事の世話等、日常生活の支援を行う。	6,227千円	2,631千円
高等職業訓練促進給付等のひとり親家庭等対策	ひとり親家庭で自立を目指した資格取得のために就学する保護者に対し、資格取得の経済的負担軽減のための給付を行う。	63,865千円	53,437千円
母子家庭等就業・自立支援センター運営管理	母子家庭の母及び父子家庭の父を対象に、個々の家庭の状況、職業適性、就業経験等に応じ、一貫した就業・自立支援を行う。	40,626千円	31,730千円
ひとり親家庭等生活向上支援	ひとり親家庭に対し、専用ホームページでの情報提供や平日夜間・休日を含めた相談支援等を行う。	27,478千円	23,815千円

【新】：新規事業

R7年度当初予算 R6年度当初予算

(4) 地域社会全体でこども・子育てを応援する環境づくり		362,515千円	361,184千円
①男女がともに担う子育ての推進		8,831千円	13,880千円
男性育休取得奨励金	男性の育児休業取得を促進するため、男性従業員が一定期間以上の育児休業を取得した企業へ奨励金を交付する。	7,555千円	11,629千円
企業等に対する仕事と家庭の両立支援促進	企業・団体等に家事・育児と仕事の両立について啓発するため、講座の開催、両立支援リーフレットの作成・配布を行う。	1,276千円	2,251千円
②地域の子育て支援機能の充実と多様な担い手との連携推進		335,516千円	325,520千円
仙台すくすくサポート	児童の預かり等の援助を受けることを希望する方（利用会員）と当該援助を行うことを希望する方（協力会員）との相互援助活動に関する連絡、調整を行う。	4,400千円	4,771千円
仙台こども財団運営	こどもを中心とした社会づくりを進め、「子育てが楽しいまち・仙台」の実現に寄与することを目的に設立した仙台こども財団に対して、こども・子育て支援事業に係る運営費等を助成する。	111,511千円	80,848千円
【新】こどもの居場所づくり推進	地域における多世代交流の取組を好事例として発信するなど、こどもの居場所を増やす取組を進める。（仙台こども財団）	559千円	—
こども・子育てシンポジウム	こども・子育てに関するトークセッションなどを開催し、地域社会全体でこども・子育てを支える意識を共有するとともに、参加者同士の交流を図る。（仙台こども財団）	1,672千円	1,500千円
パパ育休取得促進モデル企業サポート事業	市内中小企業数社をモデル企業に選定し専門家派遣等のサポートを行うほか、成果事例の発信、育休に関するセミナーを実施し、男性の育休取得促進を図る。（仙台こども財団）	5,130千円	3,500千円
こども・子育て支援に係る調査・研究	こども・子育て支援の現状等を把握・分析し、地域社会全体でこども・子育てを支える気運の醸成に資する施策提言や財団事業への反映に活用する。（仙台こども財団）	6,500千円	6,400千円
杜っ子のびすくプレゼント	新生児が生まれた家庭に育児用品や仙台ゆかりの品などから選べる3万円分のカatalogギフトを贈呈する。	205,744千円	228,501千円
③地域をあげてこども・子育てを応援している機運の醸成		18,168千円	21,784千円
子ども・子育てを応援する気運の醸成	子育てに関する情報発信の更なる充実等により、地域社会全体でこども・子育てを応援する気運の醸成を図る。	10,831千円	10,468千円
みんなで子育てフェスタ&健康フォーラム開催	地域社会における子育てや健康に対する気運醸成につながるイベントを開催する。	7,337千円	11,316千円